

データサイエンス I

② RESASを使ってみよう

本時の目標

RESAS（地域経済分析システム）の使い方を理解し、表示したグラフを解釈する。

本時の内容（2時間分）

- 1 例題
- 2 練習問題
- 3 グラフを読む
- 4 意見を発表する

1 例題

RESASを用いて、
「愛媛県の人口推移」のグラフを
表示し、ダッシュボードに保存せよ。



1 例題

メインメニューから
人口マップを選択



1 例題

人口構成を選択

RESAS

≡ 人口マップ

選択してください

- 人口構成
- 人口増減
- 人口の自然増減
- 人口の社会増減
- 新卒者就職・進学
- 将来人口推計
- 人口メッシュ
- 将来人口メッシュ

年齢別人口構成と、過去から2045年までの65～85年間の人口の推移を表示します。

Regional Economy Society Analyzing Sy

1 例題

愛媛県

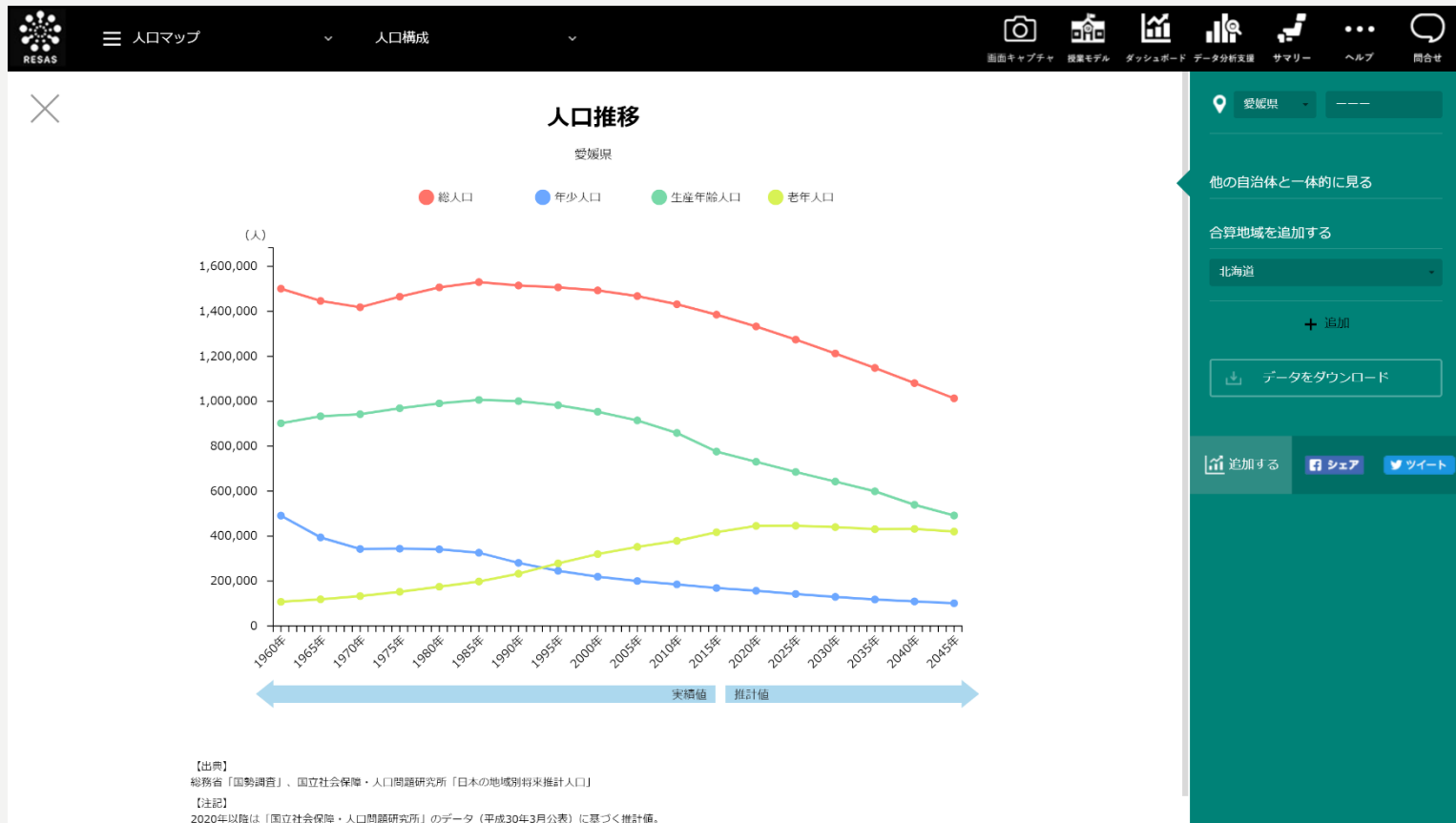


都道府県単位で表示
する

人口推移

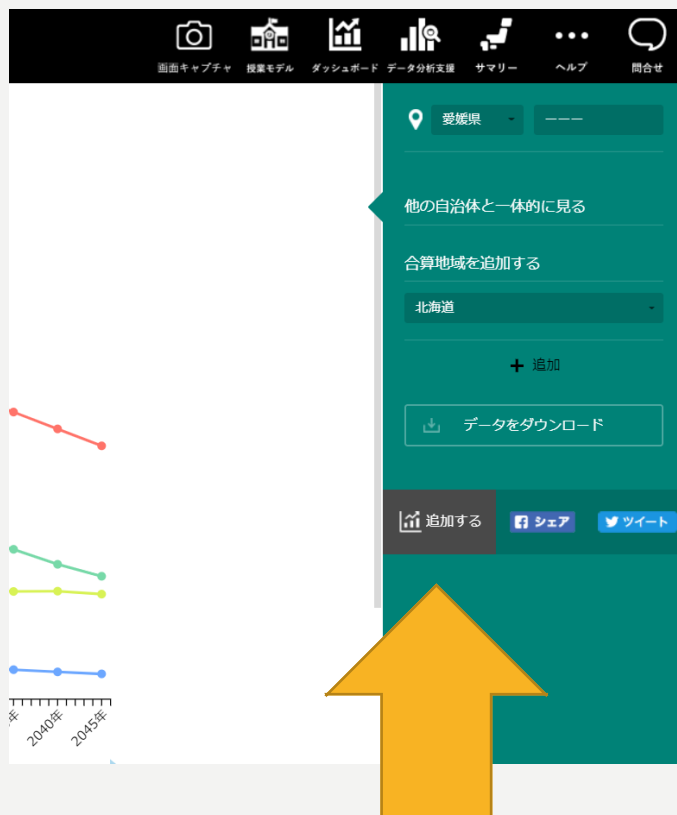
1 例題

完成！



1 例題

保存できたか確認するには、上の「ダッシュボード」をクリック



目的のグラフが表示できたら矢印の「追加する」をクリックして、グラフをダッシュボードに保存しよう！

2

練習問題

愛媛県について、次の10種類のグラフを表示し、ダッシュボードに保存せよ。

※ただし、⑦・⑩は「全国を表示」

- ① 一人当たり賃金の推移（全国平均との比較）
- ② 居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合
- ③ 外国人の都道府県別消費額（クレジットカード）
- ④ 企業の海外取引における地域別の輸出額
- ⑤ 介護施設・居住系・住宅サービス受給者数の構成（大阪府と比較）
- ⑥ 養殖面積等の構成レーダーチャート（三重県と比較）
- ⑦ 人口の社会増減のうち、年齢階級別純移動数の時系列分析
- ⑧ 人口10万人あたりの医師数を示したヒートマップ
- ⑨ 産業別賃金構造（産業別雇用者シェア×一人当たり現金給与総額）
- ⑩ 地域少子化・働き方指標の散布図（女性の有業率比較と合計特殊出生率）



本時の振り返り①

MICROSOFT TEAMSのデータサイエンス I に本時の課題が投稿されています。各自取り組んで提出してください。

3 グラフを読む

4人程度のグループで次の課題に取り組んでください。

- ① 前時で保存したグラフのうち、一つを選ぶ。
- ② テキスト「課題研究メソッド」p.109～119を参考に、グラフの特徴を調べる。
- ③ グラフから「愛媛県の課題」または「愛媛県の強み」と言えそうなことを読みとる。
- ④ Teamsに投稿されているテンプレートを使って発表用プレゼンテーション（1ページ）を作る。

3 グラフを読む

💡 ヒント 「比較」をしよう！

※比較地域を追加したり、他都道府県の同じグラフを作成したり...

- ① 何と比較するか。
- ② どの尺度で比較するか。

「値の大きさ」「推移」「ばらつき」「比率」

「課題」...理想との差が発見できるか

「強み」...課題解決のためのリソースがあるか

4 意見を発表する

完成したプレゼンテーションをTeamsに投稿し、
クラスで発表しよう。

参考

- 「RESAS 地域経済分析システム」 <https://resas.go.jp/>
- 「なるほど統計学園高等部」
<https://www.stat.go.jp/koukou/index.html>
- 『生徒のための統計活用～基礎編～』 [000425144.pdf](#)
soumu.go.jp
- 『問題解決ができる！ 武器としてのデータ活用術』
柏木吉基（翔泳社）



本時の振り返り②

MICROSOFT TEAMSのデータサイエンス I に本時の課題が投稿されています。各自取り組んで提出してください。